特集 2

みちのく潮風トレイル
Michinoku Coastal Trail

歩く旅「みちのく潮風トレイル」

歩くほどに感じる、三陸の魅力

出典:環境省「みちのく潮風トレイルインタープリテーション計画パンフレット(日本語版)」

「みちのく潮風トレイル」は、青森県八戸市から福島県相馬市までの太平洋沿岸を一本の道でつなぐ、全長1000kmを超えるロングトレイルです。

岩手県のルートはその半分にあたる約499kmにも及び、海・川・里・森が織り成す多彩な景観や、歩くたびに出会える印象的なスポットが点在しています。

2024年2月には、イギリスのタイムズ紙が発表した「日本で訪れるべき14選」に「みちのく潮風トレイル」が選ばれ、海外の有名メディアで紹介されるなど、国内外からの注目度が高まっています。

三陸地域の豊かな自然を全身で感じながら、地域の人々の暮らしや文化に触れて進むこの道は、歩くほどに新たな発見が広がる魅力あふれるトレイルです。

INTERVIEW

歩いて再発見! 岩手がもっと好きになる

合同会社THREE(スリー) GOATS(ゴーツ)
グロッセ龍太(りゅうた)さん

合同会社THREE(スリー) GOATS(ゴーツ)のスタッフとしてガイドを務めるグロッセ龍太(りゅうた)さんに、「みちのく潮風トレイル」が世界から注目される理由や魅力について伺いました。

「青森から福島まで1000kmにも及ぶ『みちのく潮風トレイル』は、世界的にも類を見ないロングトレイルです。歩けば、海と共に生きる三陸の暮らしや文化に触れられるほか、地域の人々との交流を通じて、その土地ならではの魅力を感じることができます。また、この道は震災の記憶を未来へつなぐ道でもあり、地域の歴史や人々の思いに触れられることも大きな特長です。こうした背景は、海外のハイカーからも高く評価されています。

世界から注目を集める道が、私たちのすぐそばにあります。岩手に住む皆さんも、ぜひ一度歩いてみてください。これまで気づかなかった岩手の魅力に出会えるはずです。」

岩手県ルート

各エリア問い合わせ先

種差海岸インフォメーションセンター
青森県八戸市大字鮫町棚久保14-167
TEL 0178-51-8500

北山崎ビジターセンター
岩手県下閉伊郡田野畑村北山129-10
TEL 0194-33-3248

浄土ヶ浜ビジターセンター
岩手県宮古市日立浜町32-69
TEL 0193-65-1690

碁石海岸インフォメーションセンター
岩手県大船渡市末崎町大浜221-68
TEL 0192-29-2359

洋野町 久慈市 野田村 鉄道と海の景色を同時に楽しめる道

陸中八木駅(洋野町)

朝日のぼるつりがね洞(久慈市)

鉄道と海が寄り添う風景の中を歩き、地域の文化と自然を楽しめる北三陸ならではの道です。

普代村 田野畑村 岩泉町 大地の遺産を感じる道

熊の鼻(岩泉町)

北山浜の手掘りトンネル(田野畑村)

海と大地が生み出した壮大な地形を巡り、悠久の時が刻んだ大地の営みを感じられる道です。

宮古市 山田町 大槌町 美しい景観と人々の営みを感じる道

蓬莱島(大槌町)

音部漁港を歩くハイカー(宮古市)

美しいリアス海岸を望みながら、海と共に歩んできた人々の営みや暮らしを感じられる道です。

釜石市 大船渡市 陸前高田市 未来へつなぐ道

恋し浜駅(大船渡市)

奇跡の一本松(陸前高田市)

復興の軌跡と豊かな海の恵みをたどりながら、未来への希望と地域の力を感じられる道です。

みちのく潮風トレイル岩手県ガイドブック

おすすめショートコースやスポット紹介のほか、歩く上での注意や楽しむためのポイント、周辺で体験できるアクティビティを紹介しています。ぜひご覧ください。

電子版
ガイドブックは
こちら